



発表者がお薦めの本の魅力語ったピリオバトル=4日、八戸市のデーリー東北新聞社6階メディアホール

宮澤さん(短大)魅力紹介

チャンプ本に「植物図鑑」

知的書評合戦 BIBLIO BATTLE IN HACHINOHE

1年宮澤日向子さん(20)の「植物図鑑」(有川浩著)がチャンプ本に輝いた。準チャンプ本には青森市の会社員千田哲史さん(59)の「注文の多い料理店(序)」(宮沢賢治著)が選ばれた。(瀬戸麻理乃)

発表者は5分の制限時間内で、自身のエピソードを交えたり、お気に入りのフレーズを引用しながら、お薦めの本の魅力をつらつらとアピール。観戦者が「一番読みたくなった本」に1票を投じた。

チャンプ本を獲得した宮澤さんは「大好きな本をたくさんの人に伝えたい」と登壇し、植物の名前に思い

知的書評合戦「第4回ピリオバトルin八戸」の決勝戦が4日、八戸市のデーリー東北新聞社6階メディアホールで開かれた。高校生、大学生、一般A、Bの各部門で予選を勝ち抜いたファイナリスト4人による対戦を制し、八戸市の八戸学院大短期大学部

出を刻んで距離を縮める主人公の姿模様を紹介。トロフィーを手に「部屋の一番見える所に飾る」と笑顔を見せた。

準チャンプ本の千田さんは「会場に向かう電車の中でも練習してきた。選ばれてびっくりにした」と感想を述べた。

決勝の前には、特別ゲストとして招かれたノンフィ

クション作家・佐々涼子さんの基調講演があった。東日本大震災で津波にのみこまれ、稼働停止となった日本製紙石巻工場(宮城県石巻市)が復興に向けて「紙を造る」姿を追った「紙つなげー彼らが本の紙を造っている」の取材体験や本の内容を紹介。ノンフィクションは「生懸命生きてきた人の証し」と作品の魅力を語った。

【7日付特集面で詳報】